

## 後期基本計画 令和 2年度 施策方針評価書

政 策 : 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち

基本施策 : 02 計画的な道路整備と維持管理

施 策 : 01 安全・快適な幹線道路網の整備

<b>施策担当職・氏名</b>	道路課 総括主査 長谷川 唯倫
-----------------	-----------------

### 1. 施策の令和 2年度までの実現状況を明らかにする

#### (1) 施策の内容

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の地域間を安全かつ円滑に移動できる道路ネットワークの実現を目指して、幹線市道の整備を推進します。また、幹線市道を補完する地域内市道についても、交通安全に配慮した整備を推進します。</li> <li>・市内交通の骨格となる国道及び県道については、引き続き各道路管理者に対し危険箇所や混雑状況などの情報提供を行いながら継続的な要望活動を実施し、早期の整備実現に努めます。</li> </ul>
--	--

#### (2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 交通事故発生件数 単 位 件以下	59	71	71	71	71	71	B
			57	65	-	-	-	50.0
	単 位							
	単 位							

#### (3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
1	3391 県街路事業市町村負担金 工事延長 単 位 m	目標値	0	0	0	0	100	100
		実績	0	0	0	0	-	-
2	6076 国道4号交差点接続部整備事業（第1菓子線外2路線） 事業費による換算延長(年度事業費/総事業費×総延長) 単 位 m	目標値	50	38	38	8	28	28
		実績	31	44	6	4	-	-
3	7509 菓子野沢線道路改良舗装事業 事業費による換算延長(年度事業費/総事業費×総延長) 単 位 m	目標値	81	63	264	252	278	278
		実績	83	51	224	189	-	-
	単 位	目標値						
		実績						
	単 位	目標値						
		実績						

## 後期基本計画 令和 2年度 施策方針評価書

政 策 : 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち

基本施策 : 02 計画的な道路整備と維持管理

施 策 : 01 安全・快適な幹線道路網の整備

施策担当職・氏名 道路課 総括主査 長谷川 唯倫

## 2. 施策の実現に向けての令和 2年度までの取り組み状況を分析する

## (1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

C	一部達成した
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幹線市道の整備を促進し、関連事業と連携し、完成時期の調整を図りながら事業を推進しました。</li> <li>・市内の国県道の改良整備については、機会を捉えて継続的に整備促進等の要望を行いました。</li> </ul>

## (2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 2年度の重点課題の達成（実現）状況

C	一部達成した
	<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幹線市道の整備</li> </ul> <p>【重点課題の達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巢子地区、柳沢地区の幹線市道の整備促進しました。</li> </ul>

## 3. 施策の実現に向けての令和 2年度実施後での変化を認識する

## (1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
	<p>子供が犠牲となる事故が相次いで発生したことを受け、未就学児を中心に子供が日常的に集団で移動する経路等の安全確保が求められています。</p>

## (2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
	<p>基本施策達成のため、引き続き同一施策の継続が必要です。</p>

## 4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

## (1) 令和 4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
	<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「道路整備計画」の見直しにより、事業の優先順位を明確にし、効率的な事業促進を図る必要があります。</li> <li>・特定財源が減少する中で、道路新設改良に代わる幹線道路の安全対策のため、既存道路を有効活用した歩行者空間確保の新しい施策、手法を検討する必要があります。</li> </ul> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路整備における優先順位の透明性の確保</li> <li>・道路整備に係る特定財源の安定的確保と代替手法の検討</li> </ul>

後期基本計画 令和 2年度 施策方針評価書

政 策 : 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち

基本施策 : 02 計画的な道路整備と維持管理

施 策 : 01 安全・快適な幹線道路網の整備

施策担当職・氏名 道路課 総括主査 長谷川 唯倫

(4) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			計画額	実績額	比較 (%)
	分野別計画					
	実施計画					
3391	県街路事業市町村負担金			4,063	2,513	△38.1
6076	国道4号交差点接続部整備事業 (第1巣子線外2路線)			5,983	3,182	△46.8
7509	巣子野沢線道路改良舗装事業			229,707	171,592	△25.3
11016	畜産試験場柳沢線道路改良舗装事業			221,003	202,404	△8.4
11604	第4砂込線道路改良舗装事業			0	0	0.0
11606	第6湯舟沢線道路改良舗装事業			798	0	皆減
12183	第4風林線風林橋架替等事業			0	0	0.0
16107	向新田線道路改良舗装事業			42,242	0	皆減